

巻末資料

教育交流における宿泊体験の取組に関する意向調査 調査票

教育交流における宿泊体験の取組に関する意向調査

平成23年1月

農林水産省 都市農村交流課／農林水産政策研究所

都・道 府・県	市・区 町・村	経営主のご氏名 または宿泊施設の名称	経営主の ご年齢	歳
------------	------------	-----------------------	-------------	---

あなたの経営についてお尋ねします。

F1 あなたの経営は、旅館業法や食品衛生法上の許可を取得していますか。

(既に取得しているものには全てに○、今後、取得予定のものには全てに△)

1. 簡易宿所営業(客室33㎡未満) 2. 簡易宿所営業(客室33㎡以上) 3. 旅館営業
4. ホテル営業 5. 飲食店営業 6. いずれも取得予定なし

F2 ==で、「1. 簡易宿所営業(客室33㎡未満)～4. ホテル営業」に「○」を付けた方にお尋ねします。あなたの経営が旅館業法上の許可を取得したのは何年何月ですか。また、現在の最大収容人数は概ね何人ですか。

明・大・昭・平 年 月 最大収容人数 人

F3 あなたの経営は次のどちらですか。 7. 農林漁家 8. 農林漁家ではない宿泊業者

【農林漁家の方へのご質問です】

(F4～F6へ)

→ (F7へ)

F4 あなたの農林水産業経営の作目をお答えください。(当てはまる作目全てに○、1位作目は1つのみに◎)

1. 稲作 2. 露地野菜 3. 施設野菜 4. 果樹類 5. 花き・花木 6. その他耕種
7. 酪農 8. 肉用牛 9. 養豚・養鶏 10. 農畜産加工 11. 林業・菌茸類 12. 水産業

F5 あなたの経営の農林水産業に関わる年間販売額(加工を含む)を概算でお答えください。(1つに○)

1. 販売なし 2. 100万円未満 3. 100～300 4. 300～500 5. 500～1,000 6. 1,000万円以上

F6 あなたの経営の家族労働力についてお尋ねします。(農業従事～体験指導は当てはまるものすべてに○)

続柄	同居／ 別居	農林漁 業従事	宿泊・食 事の世話	体験 指導	続柄	同居／ 別居	農林漁 業従事	宿泊・食 事の世話	体験 指導
本人	同・別					同・別			
配偶者	同・別					同・別			
	同・別					同・別			

(→F8へお進みください)

【宿泊業者の方へのご質問です】

F7 あなたの経営の従業員やお手伝いいただいた方の人数をお答えください。

	常 雇	臨時雇(アルバイト含む)	ボランティア
宿泊業務従事	() 人	年間 () 人日	() 人
体験業務従事	() 人	年間 () 人日	() 人

(→F8へお進みください)

【以下、すべての皆さんへのご質問です】

F8 体験や宿泊の取組の受入開始年度を、それぞれ該当する場合のみ小・中・高別にお答えください。

- 【昼間体験のみ】小学生(昭・平) 年度 中学生(昭・平) 年度 高校生(昭・平) 年度
【宿 泊 体 験】小学生(昭・平) 年度 中学生(昭・平) 年度 高校生(昭・平) 年度

F9 **平成21年度**の宿泊体験等の受入状況をお答えください。(受入月はあてはまるもの全てに○)

小学生	受入学校数 () 校	生徒総数 () 人	平均的な泊数 () 泊
	受入月	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	
中学生	受入学校数 () 校	生徒総数 () 人	平均的な泊数 () 泊
	受入月	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	
高校生	受入学校数 () 校	生徒総数 () 人	平均的な泊数 () 泊
	受入月	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	
一般(体験なしの宿泊を含む)		宿泊者総数 (約) 人	平均的な泊数 () 泊

F10 あなたの経営の体験や宿泊に関わる年間総収入、および小・中・高生の教育旅行に関わる年間収入はどの程度ですか。

- 【宿泊・体験年間総収入】 1. 20万円未満 2. 20～50万円 3. 50～100万円 4. 100～300万円 5. 300～500万円
6. 500～1,000万円 7. 1,000～5,000万円 8. 5,000～1億円 9. 1～5億円 10. 5億円以上
- 【うち小・中・高生】 1. 20万円未満 2. 20～50万円 3. 50～100万円 4. 100～300万円
5. 300～500万円 6. 500～1,000万円 7. 1,000万円以上

F11 小・中学生の食事・宿泊体験に際して行わせているものがあればお答えください。(全てに○)

1. 布団の上げ下ろし 2. 部屋の掃除 3. トイレ掃除 4. 庭などの掃き掃除
5. 朝食の調理手伝い 6. 昼食の調理手伝い 7. 夕食の調理手伝い 8. 食事の配膳
9. お風呂の準備・掃除 10. 衣類や寝具の洗濯 11. その他 12. やらせていない

F12 平成22年度に実施した体験メニュー全てに「○」を、今後実施したい体験メニュー全てに「△」を付けてください。また、小・中学生に最も人気の体験メニューには1つのみに「◎」を付けてください。

1. 田植え作業 2. 稲刈り作業 3. 野菜・畑作業 4. 果樹・花き作業
5. 草刈り・石拾い 6. 畜産(搾乳・清掃)作業 7. 乗馬 8. 農畜産加工
9. 枝打ち・下草刈り 10. 炭焼き・きのこ採集 11. 釣り 12. 漁船・網漁
13. 魚開き・水産加工 14. 海遊び・川遊び 15. ハイキング・登山 16. 自然体験・雪体験
17. 工芸体験 18. 料理(そば打ちなど) 19. 郷土芸能・文化 20. その他

1. 小・中学生の体験や宿泊の取組に関する意向についてお尋ねします。

問1 小・中学生の体験や宿泊の活動に取り組む目的は次のどれに近いですか。(○は3つまで、最もあてはまるものには◎を1つ)

1. 所得向上のため 2. 地域の観光業振興のため
3. 交流人口の増加・交流を楽しむため 4. 農山漁村に関心を持ってもらうため
5. 農山漁村地域の活気再生のため 6. 子どもの教育を通じた社会貢献のため
7. 行政等からの要請に応えるため 8. その他 ()

問2 小・中学生に **体験**をさせるにあたって心がけていることがあればお答えください。(全てに○)

1. 農林水産業の実際を理解してもらう 2. 自然や命の大切さを理解してもらう
3. 地域の一番美しい場所に連れて行く 4. 子ども同士の協力を重視している
5. 体験した感想をその場で聞いている 6. その他 () 7. 特にない

問3 特に、**小学生**に体験をさせる際に心がけていることがあればお答えください。(全てに○)

1. 内容の易しい体験メニューを用意 2. 体力のいらない体験メニューを用意
3. 体験内容等の説明に時間をかけている 4. 質問により丁寧に応じている
5. その他 () 6. 中高生の体験と特に変えていない

問4 小・中学生に「食事・宿泊」をさせるにあたって心がけていることがあればお答えください。(全てに○)

1. 子どもの名前を事前に覚えておく
2. 経営者夫婦等をお父さん・お母さんなどと呼ばせる
3. 「ありがとう」など挨拶の励行
4. どんなことでも積極的に手伝わせる
5. お客さん扱いしないよう心がけている
6. 地域の食材を出すよう心がけている
7. 食の大切さを理解してもらう
8. その他 ()
9. 特にない

問5 あなたは小・中学生の「体験」に関し、どのようなことが課題だと思いますか。(全てに○)

1. 体験内容の改善が必要と感じている
2. 体験メニューが少ない
3. 農林漁業の作業に支障がある
4. 労力的な負担が大きい、人手不足
5. 無関心な子どもと接する際の精神的負担
6. 体験の準備に手間暇がかかる
7. 体験の金銭的コストが負担
8. 病気・ケガなど、緊急時の対応
9. メニュー過多で行程がせわしない
10. 農林漁家間の情報交換や連携が不足
11. 送り出し学校との情報交換が不足
12. その他 ()
13. 特にない

問6 あなたは小・中学生の「食事・宿泊」に関し、どのようなことが課題だと思いますか。(全てに○)

1. 子ども同士のけんかの仲裁に苦慮
2. いじめなど子ども同士の人間関係に配慮
3. おねしょの可能性のある子に配慮
4. 体が休まらない、家族の時間が持てない
5. 好き嫌い・アレルギーへの対応が大変
6. 食事メニューを考えるのに苦労
7. 食材のコストが負担
8. 連日受入の際に寝具等のクリーニングが負担
9. トイレ・風呂などの設備が古い
10. 他の受入主体との情報交換や連携が不足
11. 送り出し学校との情報交換が不足
12. その他 ()
13. 特にない

問7 体験や宿泊の取組の向上のため、既に行っていること全てに「○」、今後行いたいこと全てに「△」をお答えください。

1. 関係者の反省会に参加
2. 送り出し学校側との意見交換会に参加
3. 専門家を招いた研修会等に参加
4. インストラクター等の資格取得
5. 先進地視察に参加
6. その他 ()
7. 特にない

2. 小・中学生の体験や宿泊の取組が及ぼす効果や今後の展開方向についてお尋ねします。

問8 小・中学生の体験や宿泊による料金収入についてあなたの経営の中でどう考えていますか。(1つに○)

1. 経営に不可欠な収入源
2. やや重要な収入源
3. 経営の足し程度
4. 足しにはならない

問9 小・中学生の体験や宿泊の取組に伴って、次のような効果は見られますか。(全てに○)

1. 農林漁業等の作業がはかどった
2. 給食や学校イベントに農林水産物等を利用してもらった
3. 保護者と産直の繋がりができた
4. 体験した子どもグループが事後に遊びに来た
5. 体験した子どもが家族旅行に来た
6. 子どもの保護者から感謝や手紙を受けた
7. その他 ()
8. 特にない

問10 あなたは小・中学生の体験や宿泊の受け入れによって、次のような感情を抱いたことはありますか。また、子どもの変化について以下のようなことをどの程度感じましたか。(○は1つずつ)

		大いにある	たまにある	あまりない	ほとんどない
あなたが 受けた 感情	家族が増えた(帰省してきた)ように楽しい	4	3	2	1
	子どもが成長する姿に感動する	4	3	2	1
	お別れが名残惜しくて泣いてしまった	4	3	2	1
子どもが 変わった と思う点	無口な子どもがよくしゃべるようになった	4	3	2	1
	わがままな子が他人を理解するようになった	4	3	2	1
	自然や命、食に対する関心が増した	4	3	2	1

問11 小・中学生の体験や宿泊の取組に伴って集落や地域に次のような効果がどの程度生じたと思いますか。(〇は1つずつ)

	大いにある	少しある	あまりない	ほとんどない
子どもが来ることで、集落が明るくなった	4	3	2	1
受入が農林漁家の生き甲斐に繋がっている	4	3	2	1
高齢農林漁家が再びやる気を出した	4	3	2	1
農林漁家や宿泊業者に後継者ができた	4	3	2	1
農林漁家同士の情報交換が増えた	4	3	2	1
集落や地域の連帯感が生まれた	4	3	2	1

問12 今後、体験や宿泊の取組は拡大したいですか、縮小したいですか。小・中・高別にお答えください。(1つに〇)

小学生	1. 拡大したい	2. 現状維持	3. 縮小したい	4. どちらともいえない
中学生	1. 拡大したい	2. 現状維持	3. 縮小したい	4. どちらともいえない
高校生	1. 拡大したい	2. 現状維持	3. 縮小したい	4. どちらともいえない

問13 問12で小・中・高校生に関する拡大縮小の意向が異なった方にお尋ねします。その理由は何ですか。

問14 小・中学生の宿泊体験を行うにあたってどの程度の泊数や同宿人数が 子どもにとって望ましいとお考えですか。

望ましい泊数 () 泊 望ましい同宿人数 () 人

問15 国や地方自治体に期待する要望や今後必要な支援策などがあればお書きください。

ご協力ありがとうございました。